

## 普及活動情勢報告（令和5年12月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

### 今年の稲の出来はどうか？ ～JA 高知市稲作部会年末研修会～



研修会の様子

12月6日、JA高知市稲作部会年末研修会が開催され、生産者および関係機関計54名が参加しました。

普及所からは、今年度の水稻の生育概況および試験結果の報告を行いました。報告のうち、有機栽培に向けた実証試験については、「初めて聞いて勉強になった」、「現地検討会があれば参加したい」という声がありました。

普及所は、今後も水稻の安定栽培技術の確立と普及推進に取り組んでいきます。

### 今後の管理はどうする？ ～高糖度トマト現地検討会～



現地検討会の様子

12月12日、JA高知県春野トマト部会高糖度トマト現地検討会が春野管内の生産者ほ場にて開催され、生産者5名と種苗会社が参加しました。

会では、各品種の説明や今後の温度・かん水管理等について意見交換し、普及所からは、誘引方法の試験状況を中間報告をしました。参加した農家からは、作業性や収量等の質問があり、実証農家の意見も交えながら話し合いました。

普及所は、今後も高糖度トマトの安定的で省力的な栽培に向けて支援していきます。

### 更なる活動の活性化にむけて～JA 高知市女性部直販部会なるクラブチーム会～



チーム会の様子

12月18日、JA高知市女性部直販部会なるクラブチーム会が開催され、10名が参加しました。

普及所は、チーム会の開催に向けたデータ整理やチーム会の運営支援を行いました。会では、10～11月の販売実績を確認した後、農山漁村発イノベーションサポートセンターのプランナーから、なるクラブの経営実績を確認しながら、「物価と連動し原価が上がっており、タイミングを見て必要な価格や量の見直しを行う」、「なるクラブの活動をどうやって続けていくかを考えていくことが必要」等のアドバイスがありました。なるクラブのメンバーからは、今後、チーム会の中で検討していきたいとの声が挙がりました。

普及所は、今後も関係機関と連携し、なるクラブの活性化に繋がる活動を支援していきます。